

経営基本方針

(1) 名古屋国際センターが目指すもの

名古屋国際センターは、名古屋を中心とした中部一円において、その歴史、文化、特性を生かし、時代や世界の動向に即しかつ単なる友好親善に留まらない国際交流・国際協力を行うことにより、相互理解に基づく多文化共生社会の形成を促進し、誰もが共に豊かに安心して暮らせる社会の実現を目指します。

(2) 名古屋国際センターの役割・使命等

ア 地域における多文化共生の促進

地域における多文化共生を促進するためには、市民一人ひとりが国際社会の中における地域社会というものを理解したうえで、日本人・外国人の区別なく、同じ住民としてお互いの権利を尊重し、かつ義務を果たすことが必要です。名古屋国際センターは、これらを実現するための事業を展開し、「多文化共生」の進んだ社会の実現を目指します。

(多文化共生の進んだ社会とは)

- ・ 国籍に関わらず地域住民としての基本的なサービスを受けられる社会
- ・ お互いに固有の文化背景を理解し、尊重し合うことのできる社会
- ・ 国籍に関わらず地域住民が協力しあう社会
- ・ 新しい感性や発想を生み出す社会

イ 地球市民としての意識の醸成と活動の促進

市民一人ひとりに、「地球市民」（世界の他の地域で起こっている事象や問題等に対し、自分もしくは自分を取り巻く地域のこととして感じられる市民）としての「意識」の醸成を促すとともに、「理解」から一步進んだ「活動」へ繋げられる機会を提供します。

ウ 関係機関・NGO・市民活動等との連携と情報発信機能の充実

名古屋国際センターの役割・使命を果たすにあたっては、社会的ニーズ・地域的ニーズの的確な把握に基づき、他セクター（行政・民間・類似機関）との連携と役割分担を図る必要があります。なかでも、国際交流・国際協力の活動の多くを担う NGO 等とのパートナーシップの推進を図っていくことが必要です。

また、名古屋国際センターが果たす役割・使命に関わる調査・研究を進め、その成果物の発信機能の充実にも努めます。

(3) 事業展開の方向性

